

平成30年度教育事業
体験活動普及推進事業

「ダイナミック！！雪そり大会 in KOTOBIKI」

1 趣 旨

- ・雪上での活動を通して、親子の絆を深める。
- ・三瓶や周辺の自然環境に触れ、冬ならではの活動を楽しむ。
- ・早寝早起き朝ごはんの運動の推進を通して、基本的な生活習慣の定着を図る。

2 事業の概要

- (1) 期 日 ①平成31年3月2日(土)～3月3日(日)【1泊2日】
- (2) 会 場 国立三瓶青少年交流の家 琴引フォレストパークスキー場
- (3) 共 催 琴引フォレストパークスキー場
- (4) 協 賛 (有)セントラルスポーツ, コカ・コーラボトラーズジャパン(株) 島根支店
ネオス(株) 出雲営業所, (有)マルニシ物産
- (5) 対 象 主として小学生とその家族
- (6) 参加者 95名(28家族) ※募集100名(30家族程度)
- (7) 日程・内容

【変更前】

3/2 (土)	13:30	15:30	16:00	17:10	17:30	19:00	21:00	22:30
	そり練習をしたい場合は、事前説明・指導	入所	開会式 オリエンテーション	夕べのつどい	夕食・入浴	選択活動 ①雪灯ろうづくり ②天体観察(サヒメル) ③クラフト活動(まが玉) ④自主活動	就寝準備	就 寝
3/3 (日)	6:30	7:00	7:20	8:30	10:00	12:00	12:20	
	起床	朝のつどい	朝食	移動	ルール説明 雪そり大会	表彰式 閉会式	解 散	

【変更後】

3/2 (土)	13:00	13:30	16:00	17:15	17:30	18:00	19:00	21:00	22:30
	琴引フォレストパーク集合	受付	開会式 ルール説明 雪そり大会	交流の家移動	入所受付	表彰式 オリエンテーション	夕食・入浴	選択活動 ①雪灯ろうづくり ②天体観察(サヒメル) ③クラフト活動(まが玉) ④自主活動	就寝準備
3/3 (日)	6:30	7:00	7:40	8:40	9:20	9:30	11:30		
	起床	朝のつどい	掃除・朝食	退所点検	終わりの会	解散 or 選択活動 ①ボルダリング and カローリング ②クラフト活動(まが玉) ③自主活動	解 散		

3 事業の特色

11年目を迎える本所で人気の事業。本事業では、琴引フォレストパークスキー場と連携し、ゲレ

ンデの一面を貸し切ったそりコースを、スノーレーサーでダイナミックに滑る雪そり大会を開催した。

(有) セントラルスポーツ、コカ・コーラボトラーズジャパン (株) 島根支店、ネオス (株) 出雲営業所、(有) マルニシ物産の協賛を得て、物品提供の協力をいただき、雪そり大会を盛り上げていただいている。家族で雪そりを楽しみ、親子の絆を深めることをねらいとしている。

今年度は、雪不足に加え、当初の実施予定日が雨天予報のため、日程を変更し、事業1日目に直接、琴引フォレストパークスキー場に参加者が集合し、大会を開催した。大会終了後に、三瓶青少年交流の家に移動し、表彰式及び入所のオリエンテーションを行った。交流の家での活動も楽しんでいただけるように2日目は、ボルダリングとカローリングの両方を入れ替えて実施することにした。

4 参加者へのアンケート結果

(1) アンケートの集計 (人)

	満足	やや満足	やや不満	不満
事業全体	19	8	1	0
プログラム	19	9	0	0
事業の運営	22	5	1	0
職員の対応	27	1	0	0
ボランティアの対応	23	5	0	0

(2) 参加者の声

- ・雪そり (スノーレーサー) は、自分でやってみると思ったより迫力、スピード感があって、驚きました。子ども達にも、良い体験をさせられたと思います。
- ・天候のため、スケジュールが変更にはなりましたが、そり大会が実施されて、本当によかったです。
- ・雪が少なく残念だったが、コースをきちんと整えてくださって、ありがとうございました。サヒメル为天体観測コースも、三瓶ならではの、素敵だなと思います。子ども達には、こうした自然を生かした直接体験をさせて育てていきたいと思っています。

5 成果と課題

《成果》

- ・琴引フォレストパークスキー場のそりコースを貸し切って事業を運営することができるので、雪不足の今年度においても、そり大会ができる程の雪をスキー場に確保していただき、参加者にそり大会を楽しんでいただいた。
- ・天候の不良により、急遽、日程変更することになったが、事前の情報提供を徹底し、参加者が戸惑うことなく参加することができた。また、1日目の午前中を準備の時間に充てることで、スムーズな大会運営につながった。事業の運営を考えれば、今年度の日程が効率的ではある。来年度の実施に向けた参考にしたい。
- ・日程変更により、ボルダリングとカローリング体験を実施した。参加者には好評で、家族間での交流を深めることができた。また、この体験をきっかけに、交流の家にボルダリングをやりに行く家族もあった。

《課題》

- ・長年利用しているためスノーレーサーが劣化してきている。スノーレーサーの更新,あるいは、事業の継続について検討することが必要となってきた。
- ・年々雪が少なくなってきたので、開催時期については、毎年、検討課題となっている。琴引フォレストパークスキー場との連携なので、双方にメリットがあるように、今後も検討を重ねていきたい。

<連携のポイント>

毎年、琴引フォレストパークスキー場と連携して「ダイナミック！！雪そり大会」を実施している。ゲレンデの一面を使用させていただくため、スキー場の利用者が多い時期は貸し切りにすることができない。開催の時期は2月末から3月の初めが望ましい。



(担当：企画指導専門職 田邊 治生)